

平成28年度 株式会社ジェイコム九州 福岡局 放送番組審議会 議事録

日時 平成29年3月13日(月) 16:00～17:45
 場所 株式会社ジェイコム九州 福岡局 3階役員会議室
 出席者 委嘱委員6名出席 (全8名中)
 番審委員 : (会長)石井幸孝
 (委員)四宮祐司、松原弘美、吉野嘉高、佐伯道郎、元尾祐子【順不同 敬称略】
 (ジェイコム九州)代表取締役社長 徳田瑞穂、取締役 松本友行、福岡局局长 福島功、平野哉枝
 (西日本メディアセンター)センター長 仲川圭、篠原有、石塚淳、香月敬一

番組審議会議事公開

徳田社長より	はじめに、昨年4月の熊本地震を現地で体験し、ケーブルテレビはこういう時にこそ、市民の皆様の役に立たなければいけないことを再認識しました。また、この地震後のジェイコムの対応を通じて、地域の皆様にケーブルテレビの良さを再認識して頂くことができました。来年度にかけても、防災・安心・安全に関する対応強化に努めて参りたいと思っています。 J:COMチャンネルについては平成28年度は従前に比べかなり内容を変更しております。長い間蒔いた種がやっと芽が出てきているような状況になってきていますので、厳しくも暖かいご意見を下さいますようお願い致します。
仲川センター長	アジェンダに従い下記事項を説明 1)平成28年度 コミュニティチャンネル 放送実績報告 2)自主制作番組ダイジェストのDVDを視聴し番組内容説明 3)福岡人図鑑のDVDを視聴し番組内容を説明 4)平成29年度 編成方針案について説明
石井会長より	近頃は国際情勢も騒然とした出来事がたくさん起こってマスコミはそちらで振り回されており、生活支援や身近なことが手抜きになっている状態です。そういう時こそJ:COMが支えていくことを期待しています。私も最近J:COMにチャンネルを回す機会が増えてきておりますが、更により良い番組が作れるように審議をお願い致します。
審議内容	
審議対象作品	福岡人図鑑
番組紹介	福岡のさまざまなフィールドで活躍する人たちの人となりに触れながら、3つのキーワードをテーマにインタビューしていく対談番組。
審議内容	<p>委員) ・他社番組の「プロフェッショナル仕事の流儀」や「カンブリア宮殿」と似たイメージとして見ている。それらの番組は、起承転結がはっきりしていてメリハリがはっきりしているが、人図鑑はずっと話をしているだけなので、映像や写真などを差し込むと、もう少しメリハリがでてくるのではないかと。 ・バックに映っている雑誌やチラシが目立って気になってしまう。</p> <p>委員) ・コンセプトとしては非常に良いと思う。福岡の人は元気な人が多いので、福岡で活躍されている方をフィーチャーして、その方の人となりを浮かび上がらせるというコンセプトは、ど・ローカル番組の中で注目されていく番組になるのではないだろうか。 ・ある回では、人となりというより、その事実に驚いたり発見することがあったが、(違う意見もあったようなので)「諸説があります」とテロップを入れるなど配慮が必要かもしれない。 ・3つのキーワードの「原点」「こだわり」「展望」も非常に良いと思いました。原点を話す時にはその具体的エピソードが欲しい。出演者の所属している団体の活動や説明だけで終わってしまうと面白くない。ちょっとしたエピソードからその人の人となりが浮かび上がるので、そういうところを引き出すようにすると良い。 ・「こだわり」という2つ目のキーワードについては、ディテールが欲しい。「ディテールに神が宿る」という言葉もあるように、細かいこだわりこそ、その本質が浮かび上がるので、もっとディテールに入っていくようなこだわりが欲しい。 ・「展望」については、物語が見えてくるようになったらよい。 ・「エピソード」と「ディテール」と「物語」に力点を置いて構成していくと、どんどん良くなっていくのではないかと。</p> <p>委員) ・見ていてつらいと思う回もあるので、映像や画像を挟むと見やすいと思う。 ・今話しているポイントをテロップで出すと、ご年配の方により理解しやすいと思う。 ・行き着くところは番組をみて「この人面白い人だな」ということだと思うが、それがどうすれば伝わるかを考えて欲しい。</p> <p>委員) ・撮影場所の「あすみん」は現在話題のスポットでもあり、地元密着感があって良い。 ・出演者がアップになった時、バックにある印刷物の文字が読めてしまうのと、そちらに目がいってしまう。 ・普通の会話のようにしているのは、すごく好感が持てる。 ・あえて堅苦しさを感ぜさせない、フジテレビTWOの「男お婆さん!!」のようなカジュアルなイメージが良いと感じた。 ・「ぶっちゃけ話」があっても面白いと思う。 ・MCおかはちさんについては以前放送していた「ぐるっとJ:COM探検隊」の時よりも人柄の良さが出て良いと思う。</p>

	<p>委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネームプレートが手書きのため、出演者のネームプレートの文字が細くて見えないときがあり誰か分からない。 ・耳の不自由の方のためにもテロップで会話を補足すると良い。 ・「福岡にこんな企業があるんだ」「ここに就職してみたい」と思えるような企業の紹介であっても良い。あまり企業PRになってしまってもいけないが、就職を探している人の気づきになれば良いと思う。 ・東福岡高校サッカー部やラグビー部の監督などアマチュアスポーツ界からも出演してもらいたい。 ・カメラのフォーカスが合っていないときがある。 <p>石井会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・番組の企画そのものが面白いと思う。いろいろなタイプの人出演してもらおうと良い。 ・人間像が中心だと思う。出演している人の役職などを排除して、市民の目線と同じなんだということが伝わる話しかけやトークをすると良い。 ・放送を見たという話をいっぱいもらった。同じ内容を1日2回15日間繰り返し流れるのがとても良い。 ・ネームプレートは出演者自身で書くが、細い文字は迫力がないので黒々と墨汁で書くのも良い。 <p>J:COM)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放送時間帯は視聴動向をマーケティングしたうえで編成している。あえて他社が放送しない時間帯やリピートさせる編成にもしている。 ・スーパーやインサートなど必要最低限を入れようと思うが、あえてラジオ的に楽しんでもらえるようなトーク番組にしたいと考えている。 ・J:COM札幌局では、毎日、日替わりで放送している。本来はそうのようにしたいが、リソースが足りず出来ていない。ただ、放送回数が減るので、一人ひとりのインパクトが弱くなる問題も出てくるので、悩ましいところではある。
<p>その他提案等</p>	<p>委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本地震の際、熊本市民向けにエコノミークラス症候群対策のビデオを制作頂いて有難うございました。みなさん不眠不休の中で制作されたと思うので、有事の際に直ぐに使えるように、あらかじめ制作しておくのが良いのでは。 ・また、有事の際の放送だけでなく、災害時に使える「一口メモ」などを、平常時から繰り返し流しておくこと、J:COMを見れば防災関連の情報を得る事ができるという印象が(視聴者に)残るようになるのでは。 ・福岡マラソンについて、フィニッシュシーンたっぷり見せていたが、スタートシーンも延々と映すと良いのでは。 <p>委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ド・ローカル路線について定点カメラは非常に良いと思う。今現在どうなっているか定点で映し続けると、他社との差別化が図れるのでは。視聴者が「ジェイコムやってくれるな」という経験を積み重ねれば、ド・ローカルと言えばJ:COMということイメージづけることが可能だと思う。定点カメラというのは今後J:COMの強いツールになるのではないだろうか。 <p>委員)</p> <p>スポーツもトップチームだけの取材ではなく、子供やママさんスポーツ大会など幅広くスポットを当てて欲しい。</p> <p>J:COM)</p> <p>2019年のラグビーW杯、2020年の東京オリンピックに向け、地域スポーツに力を入れていながら盛り上げていきたい。</p> <p>石井会長)</p> <p>視聴者としては生活により近い情報が欲しいが、他社ではなかなか実現出来ていない。J:COMは視聴者の目線になっているのが良いところ。</p> <p>J:COM)</p> <p>市民目線、視聴者目線が一番大事で、それがJ:COMの原点だと認識しています。</p> <p>委員)</p> <p>近頃はポスト・トゥルースの時代と言われ、インターネットやSNSで大きく取り上げられた情報は真実でなくても、あたかも真実のように伝わる時代になっているが、インターネット上の情報が真実かどうか調査し、その真実をJ:COMが伝えてほしい。</p>
<p>閉会挨拶</p>	<p>「福岡人図鑑」の制作に携わり、人となりを伝えようと試行錯誤してもなかなか伝えられなかったりして反省も多いのですが、本日皆様から頂いたご意見を生かして、しっかりと人となりをお伝えしていこうと考えております。災害についても平常時の心得が大事だということは言われますが、本日ご意見戴いたように災害時に制作するのではなく、前もって素材を用意しておくことも大事だと感じました。ありのままを加工せず定点カメラで映し出してゆくこともJ:COMの強みになると思いますので、今後上手く生かしていきたいと思っております。本日は有難うございました。</p>